

コード	305010301
記入日	H24.6.8

課コード	110
課名	福祉長寿課
課長名	峯脇 泉
担当者	岡元 徹朗

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	身体障害者協会運営費補助事業
----------	----------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	305	施策名称	共に歩む障害者福祉の推進	項コード	1
基本事業コード	30501	基本事業名称	総合的な支援体制整備	目コード	1
事務事業コード	3050103	事務事業名称	身体障害者協会運営費補助事業費	細目コード	204
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町補助金等交付規則		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 新上五島町身体障害者福祉協会 (対象2)		(対象指標1) 1団体 (対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・身体障害者の親睦交流、ボランティア活動、障害者への理解に向けた広報活動を行い、会員数190名を超えて町と共に福祉向上に寄与していると考えている。	*****	*****	*****	補助団体数÷ 対象団体数	*****
		補助団体数	1団体	100%		平成23年度
		① (達成率分析)	町に唯一の身体障害団体である身体障害者福祉協会を補助し、福祉向上に繋がる支援を行った。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
	・身体障害者の親睦交流、ボランティア活動、障害者への理解に向け広報活動を行い、会員190名が町とともに身体障害者福祉増進に寄与することを目的とする。	*****	*****	*****	会員数÷ 前年度会員数	*****
		会員数	190人	99.5%		平成23年度
		① (達成率分析)	いかに充実した内容で事業展開を行うか、またその事業が身体障害者にとって意義のあるものかが問われるが、継続して事業を展開している。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 団体	7	7	6	1	1				
	②									
成果指標	① 人	1,508	1,507	1,317	191	190				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	10,161	10,161	8,937	1,224	1,224				
直接事業費 A	千円	5,261	5,261	4,737	524	524				
人件費 B	千円	4,900	4,900	4,200	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.7	0.6	0.1	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	10,161	10,161	8,937	1,224	1,224			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	身体障害者は常に存在すると考えますので、障害者を支援する団体への事業は必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	協会の知名度の問題か勧誘・啓発等に消極的であり、さらに年齢層も高くなっていくことから今後さらなる会員勧誘手法の検討が必要である。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	町と共に積極的に広報啓発による会員の確保、事業内容の見直しを行いつつ事業展開を行う必要がある。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	町に唯一の身体障害者団体であり、障害者個人個人の活動を助長・支援することを考えると成果は得られている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	会員の増による収入もあまりないので町の補助に依存しているため活動の低下につながる。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	事業のマンネリ化が無いように新規企画などの検討も必要である。

2次評価	会員相互の交流・親睦・情報交換、また生活支援による福祉の向上のため、今後も団体の支援に努めることとするが、会員を増やす活動内容の効果的な広報等が必要である。金銭的な援助ばかりでなく助言・指導も積極的に行うこと。
-------------	---

3次評価	住民等の意見
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続	●	●		事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
				このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
●	●		事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。